※令和４年度以降入学生用

学校番号	３００７

令和５年度　工業科（ファッション工学科）

教科	工業	科目	ファッション素材	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書							
副教材等	新版　アパレル素材の基本(繊研新聞社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

繊維・生地の特性を理解し、知識として役立てるとともに、制作へ応用することができる力を身に付ける。
また普段から家庭の衣料に普段から着目し、素材の特性を視覚的・触覚的に慣れ親しんでおくと理解しやすいかもしれません。

2　学習の到達目標

・天然繊維、化学繊維に関する基礎的な知識と特性を理解するとともに，衣服を素材の特性によって選ぶ技術を身に付けるようにする。
・素材の特性に着目し，目的に応じた素材と布の種類を考察し判断したりする力を養う。
・求める機能により素材を判断しようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な繊維について理解している。 基本的な織物の組織、編み物の構造について理解している。 素材の適切な扱い方・染色方法を正しく理解している。	素材の調査し、その素材の特性・用途について比較・検討することができる。	素材の違いによる理解を積極的にしようとしている。 服の素材に関して興味を持ち、自ら積極的に取り組める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	天然繊維	・ 天然繊維の分類 ・ 植物性繊維と動物性繊維の歴史、種類、構造、特徴 ・ その他の天然繊維	a: 天然素材の種類、性質等を理解している。 b: 天然素材の用途、構造について身近な製品と比較・検討することができる。 c: 積極的に様々な天然繊維の製品を見つけようとする。	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート

※令和４年度以降入学生用

	化学繊維	・ 化学繊維の分類 ・ 再生繊維と半合成繊維と合成繊維の歴史、種類、製造過程、構造、特徴 ・ その他の化学繊維	a: 化学素材の種類、性質等を理解している。 b: 化学素材の用途、構造について身近な製品と比較・検討することができる。 c: 自ら積極的に様々な化学繊維の製品を見つけようとする。	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート
2学期	糸	・ 糸の種類 ・ 紡績糸、長繊維糸 ・ 糸の撚り ・ 番手方 ・ その他の糸	a: 糸の種類、性質等を理解している。 b: 糸の構造等について身近な製品と比較・検討することができる。 c: 自ら積極的に様々な糸の種類と製品を見つけようとする。	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート
	織物	・ 生地の種類 ・ 三原組織の構造、種類、特徴 ・ その他の織物	a: 生地の種類、織物の三原組織等を理解している。 b: 織物の用途、構造について身近な製品と比較・検討することができる。 c: 自ら積極的に様々な種類の織物製品を見つけようとする。	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート
3学期	編み物	・ 編み物の種類 ・ 緯編の基本組織 ・ 経編の基本組織 ・ 無縫製ニット	a: 編み物の種類、基本組織等を理解している。 b: 編み物の用途、構造について身近な製品と比較・検討することができる。 c: 自ら積極的に様々な種類の編み物製品を見つけようとする。	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート 定期考査	学習状況 学習ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度